

平成22年度 学校外部評価表

この調査は、学校教育活動をより充実したものにするための資料とつするものです。それぞれの項目についてA～Dのうちあてはまる欄に○印を記入してください。判断できない(わからない)ことについては○印を記入しなくても結構です。

A そう思う B ほぼそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

NO	項 目	評 価				
		A	B	C	D	無答
1	学校では、学習の基礎的、基本的な事項の定着に努めている。	20	10	4	0	3
2	学校は、生徒の様子を保護者に情報提供している。	19	12	6	0	0
3	学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	21	12	3	0	1
4	学校のごことは、学校からの「中農だより」によって知ることができる。	27	9	1	0	0
5	教師は、学習及び生徒指導面等においても厳しく指導している。	22	13	0	1	1
6	教師は、生徒の実態をよく理解して指導にあたっている。	17	14	4	2	0
7	生徒への学校生活全般にわたる指導が、日常生活にも生かされている。	12	17	7	0	1
8	学校は、家庭や地域との連携をとり、よく指導している。	17	14	1	2	3
9	学校は、生徒、保護者、地域の願いをくみ取って教育活動を行っている。	14	18	3	0	2
10	学校のさまざまな行事に、保護者や地域の人々が参加している。	17	18	1	1	0
11	学校は、保護者や地域の人々に学校施設を開放している。	12	14	6	1	4
12	学校は、地域の人材を活用して教育活動を魅力的なものにしている。	12	15	4	1	5
13	PTA活動は、保護者と教職員が協力して行っている。	13	20	1	1	2
14	教職員は、PTA主催の行事や保護者の活動に進んで協力して行っている。	13	17	1	1	5
15	担任の先生以外にも、学校の先生方は気軽に話ができる。	11	16	6	0	4
16	学校評議員等の制度が実施され、特色ある教育活動が行われている。	12	18	1	1	5
17	家庭では、家庭での躾や基本的な生活習慣に注意を払っている。	15	17	2	0	3
18	地域では、自分の子どもだけでなく、地域の子どものために高い関心を持っている。	12	16	7	0	2
19	地域は、教育に高い関心を持っている。	8	22	1	3	3

20	学校をさらによくするためにはどうするべきか、という忌憚のないご意見等をお願いします。
	生徒達のボランティア活動は活発であるが親と子がいっしょになって、年一回～二回ぐらいはあってもいいかと思う。
	地域とのコミュニケーションも密にして、学校周辺などにもっと目を向け、安全でより良い学校になればよりベストだと感じました。
	学科改編から10年以上経ちましたが、よくここまで発展させられたと感無量です。現状維持に満足せず、常に問題点と先を見据えた不断の努力が感じられます。中部農林高校のますますの発展を祈っております。
	生徒のために何をなすべきか。①学校・学科の特色がよく発揮されている。②生徒・職員が一体となって明るく元気にみちた学校はすばらしい。③地域社会の太陽たり得る学校は生徒の研究心(知的探求心・考える力)の養成と進路の実現にある。そのために一人ひとりが行動する学校。④知・徳・体のバランスある生徒の成長を保証し、人格の形成を追求する学校。⑤幸福を実感して卒業できる学校の創造性と伝統の構築。
	生徒の進路については1学年から相談指導して3学年には確実に目標に向かって、努力できるような指導をお願いしたい。
	学校行事やPTA活動、同窓会活動により多くの職員が参加するように努力すると地域と学校がもっともって有機的な融和することが出来るのではないかと思います
	生徒指導面等に厳しすぎるのもどうかと思います。生徒達の意見に耳を傾けることもいいことだと思います。まず生徒達が一番に学校生活が好きになること(足を運ぶ)だと私は思っています。義務教育ではないので...
	子供達が伸々と学校生活をおくれている様子が外部から見とれます。これからも社会に出る前の良い経験のできる場所としての教育でお願い致します。
	身なり指導について！！ 学科によって指導の基準が異なり学校全体で同じ基準で行ってほしいと思います。
	農業高校のいろいろな技術等を地域に提供し、学校への参加を多くし、より中農のいい面をアピールしてはどうでしょうか。中農の地域の評価は高いです。ごくとうさまです。
	教育目標具現化の方策は教職員の共通理解と認識にある。中部農林高校は、そこをしっかりと受けとめているところに高い評価があると理解します。
	今後とも全職員が学校全体の研究体制や実態把握に努め、学科長を中心として指導を発揮することを願います。
	①今後とも地域に学校を開放し(中農市の継続)で地域と共に歩む学校にしてほしい。②経済社会のきびしい中、定時制に学ぶ生徒の頑張り等、学ぶ機会のある事をもっともっとPRしてほしい。
	学校外研修(農家花屋等)を実施してほしい。
	学校近隣の保護者(現役)のPTAへの参加が極少です。先見的な社会ニーズを学習内容に取り組む為にも職員全体で学内研究会等(この時、保護者にもアンケートを取るなど)を毎年定例化するなど、情報スキルUPをさらに進めてみてはどうかと思います。
	学校の校歌 校訓(制定 1995年 不撓不屈) (和)の石建立(1976年) (共生)壁画レリーフ(1980年) 校木(タイワンフウ) 校花(サルビア) 歴史を忘れないように生徒に指導したら如何でしょうか。

※調査方法:学校評議員(5名) 同窓会(5名) PTA(55名)の計65名に調査を依頼し、37名より回答がありました。

平成22年度 沖縄県立中部農林高等学校学校生徒評価表

次の質問はあなたが本校の生活においてどのような意識を持っているかを調べるものです。感じたままに回答してください。回答は次の基準にしたがって、Ⅰ～ⅣはA～Eの該当する欄に○印をつけてください。また、Vの欄には自由に意見や感想、要望等を書いて提出してください。

回答の基準 A：よく当てはまる（そう思う） B：やや当てはまる（だいたいそう思う）
C：あまり当てはまらない D：まったく当てはまらない（そうは思わない）
E：どちらとも言えない（よく分からない）

実施日：2011年2月 対象：全生徒対象

Ⅰ 学校の生活に関して

評価(%)

	質問	A	B	C	D	E
1	学校へ行くのが楽しい。	34	37	16	5.6	7.7
2	学園祭、農業クラブ大会、球技大会など学校行事は楽しみである。	42	30	15	6.4	6.6
3	生徒会や部活動が盛んで楽しい。	16	27	26	16	15
4	校舎内外やトイレ等の清掃がていねいできれいな学校とってよい。	10	31	32	15	11
5	あいさつができ、元気があってよい。	19	43	27	5.6	6.2
6	服装など身なりはきちんとしてよい。	20	40	25	6.4	8.5
7	言葉遣いはていねいでよい。	18	38	28	7.1	8.9
8	本校では、いじめや暴力がないので楽しい。	35	37	16	3.3	8.4

Ⅱ 授業やホームルームに関して

	質問	A	B	C	D	E
9	何を学習するか、いつも課題を持って学習に臨んでいる。	14	33	33	8	11
10	授業は分かりやすく楽しい。	14	37	30	8.5	10
11	授業では、実験やもの作りなど体験学習がたくさんある。	27	32	26	7.4	7.8
12	課題解決に向けて、友達と学びあい充実感・満足感がある。	24	36	25	8	7.2
13	ホームルームでは、自分の意見を発表する人が多い。	17	28	30	12	13
14	ホームルームの雰囲気が良い。	30	33	20	8.4	8.8

Ⅲ 教師に関して

	質問	A	B	C	D	E
15	学校には、何でも気軽に相談できる先生がいる。	24	28	21	13	14
16	学校には、よくほめてくれる先生がいる。	20	32	25	10	13
17	学校には、教え方をいろいろ工夫してくれる先生がいる。	26	36	19	9.2	9.2
18	学校には、わからないところをていねいに教えてくれる先生がいる。	29	35	19	8.1	9.3
19	学校には、将来の進路などについてよく話してくれる先生がいる。	34	35	15	6.8	8.7
20	学校には、人の生き方について話してくれる先生がいる。	25	31	21	9.7	14
21	学校の先生は、命の大切さや社会のルールについて教えてくれる。	28	33	19	6.9	13

Ⅳ その他

	質問	A	B	C	D	E
22	学校では、地域に出たり他の学校と交流することがよくある。	23	30	24	12	11
23	本校の校長先生の話はわかりやすい。	25	28	24	8.9	15

